

2025年度

公立大学法人 新潟県立看護大学 看護研究交流センター ガイドブック



センター長あいさつ



看護研究交流センター長 岡村 典子
大学院看護学研究科 基礎看護学 教授

看護研究交流センターのガイドブックを、お手元にとっていただき、ありがとうございます。当センターは、地域と大学がともに成長していくための橋渡しを担うべく、様々な学修支援活動を展開しております。

昨年度は、多くの皆様のご協力のもと、すべての企画を無事に遂行することが出来ました。一方で、参加者が予想より少なかった、という公開講座もあり、今年はもっと多くの方にご参加いただけるよう、講座内容を検討するとともに、情報発信を強化していきたいと思っております。皆様が、いきいきと生活していくためのヒントが詰まった公開講座や、看護実践をより良くするための研修企画がここに詰まっています。

このガイドブックが、皆様の活動や学びをより充実させる一助となれば幸いです。どうぞご活用ください。今年度も、看護研究交流センターのメンバー一同全力で取り組んでまいります。

皆様とお会いできることを楽しみにしております。

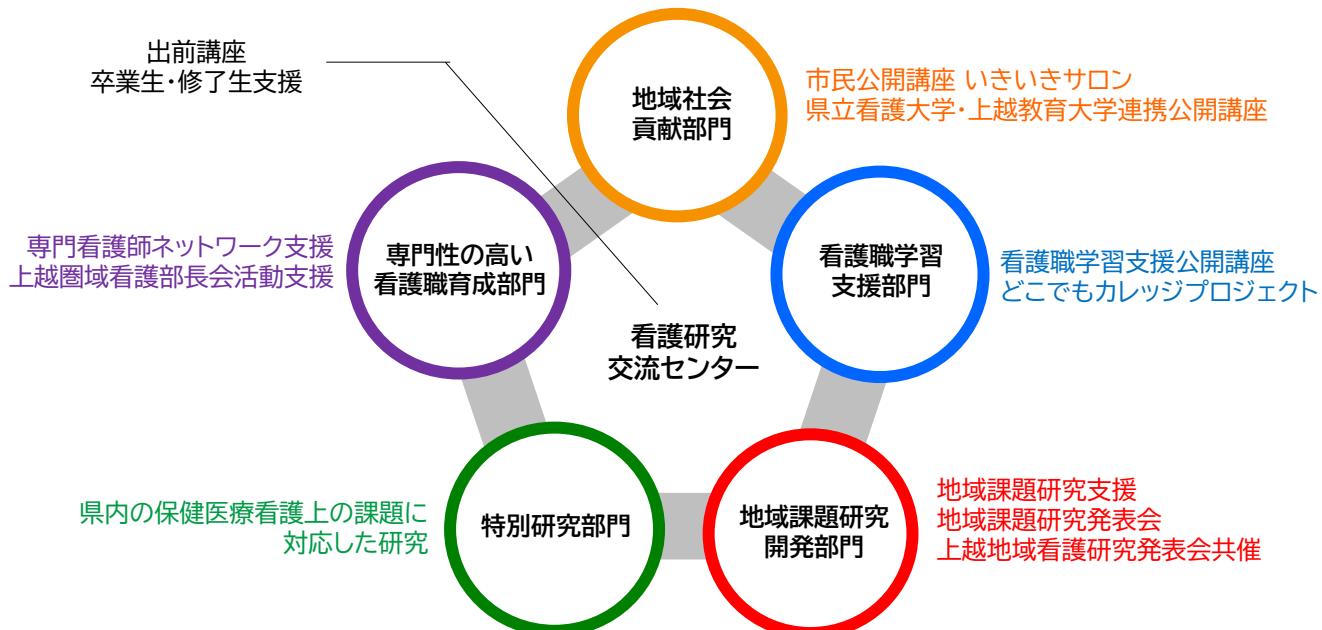
センターの概要

目的

看護研究交流センターは、看護科学における教育と研究の成果を地域に還元し、県民及び保健・医療・福祉関係者に対する学術支援ならびに生涯学習・研修支援活動を通して、県内の保健・医療・福祉の向上に貢献することを目的としています。

センターの主な活動内容

大学の建学の精神である「ゆうゆう・くらしづくり」に基づき、地域と大学が共に成長していくための橋渡しを担っています。5つの部門を担当する教職員スタッフが、地域の皆様の要望を取り入れながら、新しい情報を発信していきます。



地域社会貢献部門

地域社会貢献部門では、地域住民の方々が気軽に大学に足を運び、健康について関心を寄せ、地域の皆様と一緒に学び合う場を目指して、「看護大いきいきサロン」を開催しています。

また、新潟県立看護大学と上越教育大学は包括的な連携・協力を推進しており、それぞれの教育研究等の充実と地域社会に貢献することを目的に、「看護大・上教大連携公開講座」を開催しています。

いきいきサロン

「いきいきサロン」は、健康に関する地域の皆様と、看護や医療等の専門家との交流の場として、2009年度から公開講座として開催してきました。

毎回80人～100人の参加をいただいており、講座後の参加者からは、「とても参考になった」との声が寄せられています。

今年度も5・6・7月、9・10・11月の第3木曜18:30-19:30として、年間6回を予定しています。事前予約制でどなたでも無料で参加いただけます。

今年度のテーマは、子どもの肥満や乳幼児の自然災害などの子どもに関するテーマ、腰痛、健康づくり、がん、認知症などの健康に関する身近なテーマとなっています。詳細については、3ページをご参照ください。

また、本学ホームページの右側のバナーにある付属機関：看護研究交流センターから、「いきいきサロン」をクリックしていただけすると、2025年度の開催予定および過去の開催内容がご覧いただけます。



県立看護大学・上越教育大学連携公開講座

新潟県立看護大学と上越教育大学では、それぞれの教育研究棟の充実を図り、もって地域社会に貢献することを目的として包括的な連携・協力に関する協定を締結しています。その協定に基づく事業の一環として、互いの大学が持つ資源(研究成果)を地域の皆様に還元する連携公開講座を開催しています。

今年度の会場は、新潟県立看護大学です。「自分らしく生きるコツ」をテーマに講演します。ご自身の生活を振り返りさらに充実させるヒントを見つけていただけたら幸いです。



2025年度 いきいきサロン公開講座 スケジュール

参加費無料 どなたでもご参加いただけます

要申込:TEL/FAX/e-mail 会場:新潟県立看護大学1F 第1・2ホール

	日 時	申込期間	テーマ・講師
第1回	5/15(木) 18:30～19:30	4/15(火) ～ 5/13(火)	放っておけない子どもの肥満 一家族で見直す食習慣ー上越市健康づくり推進課 管理栄養士 (R7年3月決定予定)
第2回	6/19(木) 18:30～19:30	5/20(火) ～ 6/17(火)	腰痛と上手につきあってイキイキ暮らすには 新潟県立中央病院 整形外科部長 菊池 廉
第3回	7/17(木) 18:30～19:30	6/17(火) ～ 7/15(火)	ゆる健康づくりのすすめ 新潟県立看護大学 准教授 徐 淑子
第4回	9/18(木) 18:30～19:30	8/19(火) ～ 9/16(火)	がんを予防する健康的なライフスタイル 新潟県立看護大学 講師 横川 史穂子
第5回	10/16(木) 18:30～19:30	9/16(火) ～ 10/14(火)	高齢者や認知症を持つ方の入院治療における課題: 家族の方に知っておいていただきたいこと 厚生連上越総合病院 老人看護専門看護師 竹内 真奈美
第6回	11/20(木) 18:30～19:30	10/21(火) ～ 11/18(火)	乳幼児がおられる家庭における自然災害への備え 新潟県立看護大学 准教授 野口 裕子

2025年度 県立看護大・上教大連携公開講座

参加費無料 どなたでもご参加いただけます

要申込:TEL/FAX/e-mail 会場:新潟県立看護大学1F 第1・2ホール

日 時	テーマ・講師
7/5(土) 13:30～15:30	自分らしく、すこやかに生きるコツ
申込期間 6/5(木)～7/2(水)	上越教育大学 教授 光永 伸一郎 新潟県立看護大学 准教授 山田 恵子 新潟県立看護大学 講師 船山 健二

※「いきいきサロン」および「県立看護大学・上越教育大学連携公開講座」に関する内容は、新潟県立看護大学看護研究交流センターのホームページに掲載しています。

看護職学習支援部門

看護職が生涯にわたって能力を高めながら自分らしく活動するために、リカレント教育を推進する活動を実施しています。看護職を対象にした公開講座の開催とともに、インターネット利用環境が整えばどこでも学習できるプログラム、通称「どこでもカレッジプロジェクト」(看護職対象のバーチャルカレッジ:登録制)を行っています。

看護職学習支援公開講座

新潟県内の看護職や本学卒業生・修了生に向けて公開講座を開催しています。今年度の講座は、「看護研究支援」と「看護現場に活かす」の2コースで構成します。

「看護研究支援」の講座は、看護研究テーマの検討から研究計画書作成までの基本知識を学ぶとともに、当センターの地域課題研究開発部門が取り組む地域課題研究につながるよう皆様を支援します。

「看護現場に活かす」講座は、様々な場の看護実践を支える確かな知識と技術を備える視点から、テーマを選出して開講します。



どこでもカレッジプロジェクト(バーチャルカレッジ)

バーチャルカレッジは、本学の「どこでもカレッジプロジェクト」サイトの掲載教材を利用して学ぶ登録制プログラムです。インターネットを利用できる環境を用意していただければ、いつでもどこでも何回でも学べます。「参加できなかった公開講座の内容を学びたい」というご要望を受けて、看護職学習支援公開講座の中から講師の協力を得て作成した教材を公開しています。2024年度は新たに4本の動画教材を掲載しました。

バーチャルカレッジの登録会員「どこカレメイト」には、看護職学習支援公開講座の先行申込みを実施しています。ぜひ「どこカレメイト」にご登録ください(ゲストログインで一部講座を閲覧できますので、お試しください)。

※どこカレメイトの申込方法は、8ページをご覧ください。

2024年度のバーチャルカレッジ掲載教材

コース・テーマ	講 師
看護現場に活かすコース もう一度初めから根拠がわかる実践！採血	新潟県立看護大学 基礎看護学 助教 池田 よし江
看護現場に活かすコース 解剖生理から根拠を押さえたフィジカルアセスメント ～毎日の検温を“日課”から“ケア”に変える～	新潟県立看護大学 基礎看護学 助教 山岸 美奈子 成人看護学 助教 相澤 達也
看護研究支援コース 文献検索の基本	新潟県立看護大学 成人看護学 准教授 小林 綾子
看護研究支援コース 文献検索の実際～医中誌Webを中心に～	新潟県立看護大学 専門司書 吉原 貴子

2025年度 看護職学習支援公開講座 スケジュール

新潟県内の看護職および本学卒業生・修了生を対象にした講座です

看護研究支援コースは、研究実施に必要な知識的目的をあてた講座を順序立てて企画しています。看護研究に挑戦してみようと考えている方には、看護研究支援コースの継続受講をお勧めします。

看護現場に活かすコースは、看護実践に役立つテーマから企画しています。この機会に、興味のある講座に参加してみませんか。

参加された方には、受講証明を発行しています。

※研修により受講対象が異なりますので、ご確認ください。

要申込

	日時	形態	対象	テーマ・講師	定員	参加費	申込期間
看護研究支援 5コース	5/10(土) 13:00～ 16:00	Web 講義	新潟県 内の看 護職 および 本学卒 業生・ 修了生 (※いづ れも卒 後1年目 を除く)	さあはじめよう看護研究 ① 「看護研究のテーマをみつけよう」 新潟県立看護大学 教授 石田 和子	なし	1000円	4/2 ～ 4/30
	6/7(土) 13:00～ 16:00	演習		さあはじめよう看護研究 ② 「看護研究相談会」 新潟県立看護大学 教授 石田 和子	50名	1000円	4/30 ～ 5/28
	6/28(土) 13:00～ 16:00	演習		さあはじめよう看護研究 ③ 「看護研究方法の理解－量的研究」 新潟県立看護大学 教授 高林 知佳子	30名	1000円	5/21 ～ 6/18
	9/6(土) 13:00～ 16:00	講義 演習		さあはじめよう看護研究 ④ 「医中誌Webを用いた文献検索の実際 ～文献検索の「困った！」を解決しよう～」 新潟県立看護大学 専門司書 吉原 貴子	30名	1000円	7/30 ～ 8/20
	10/4(土) 13:00～ 16:00	演習		さあはじめよう看護研究 ⑤ 「看護研究方法の理解－質的研究」 新潟県立看護大学 教授 大久保 明子	30名	1000円	8/27 ～ 9/24
看護現場に活 かす 5コース	7/12(土) 13:30～ 16:00	講義 演習		バイタルサインを見直そう ～毎日の検温を“日課”から“ケア”に変える！～ 新潟県立看護大学 助教 山岸 美奈子 新潟県立看護大学 助教 相澤 達也	20名	1000円	6/4 ～ 7/2
	7/26(土) 13:30～ 16:00	講義 演習		根拠がわかる採血 ～モデルを使った演習でスキルアップ！～ 新潟県立看護大学 助教 池田 よし江 新潟県立看護大学 助教 金井 香織	10名	2000円	6/18 ～ 7/16
	9/27(土) 13:00～ 15:00	講義 演習		高齢者の脆弱な肌の悩みを考える ～事例を通して皮膚トラブルを解決してみよう～ 新潟県立中央病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 林 智子	40名	1000円	8/20 ～ 9/17
	10/25(土) 13:30～ 16:00	講義	卒後2年 目以上 の看護 職	ケアの優先度を決める“看護のアセスメント” ～明日からの実践に活かすフィジカルアセスメントと看護の臨床推論～ 新潟県立看護大学 客員教授 山内 豊明	90名	1000円	9/17 ～ 10/15
	11/8(土) 13:30～ 16:00	講義 演習	卒後3年 目以上 の看護 職	チーム力をアップさせるためのヒントを得よう！ ～ワークを通して得た体感から考える～ 新潟県立看護大学 教授 岡村 典子	30名	1000円	10/1 ～ 10/29

※各講座の詳細は、看護研究交流センターホームページの【看護職学習支援公開講座】に掲載しています。

※参加申込みは、申込期間をご確認のうえ、看護研究交流センターホームページの
【看護職学習支援公開講座】の申込フォームまたはQRコードからお申込みください。



地域課題研究開発部門

地域課題研究支援

地域課題研究開発部門では、毎年度、県内の保健・医療・福祉に携わる看護職を対象に研究費の助成(1件最大10万円)を行っています。新潟県における看護の質向上を目指したこの助成は、看護実践上の問題や課題(様々な療養場所における疑問やジレンマ、集団や地域の課題等)の解決に向けた看護研究を支援するものです。2025年度の公募期間は9月から11月です。採択後、2027年10月まで、本学教員と共に研究計画書の作成から研究成果発表までの一連の過程をすすめていきます。



地域課題研究発表会・上越地域看護研究発表会

本学では、約1年半をかけて取り組む地域課題研究の成果発表の場として、毎年秋季に「地域課題研究発表会」を開催しています。今年度も、2025年10月18日(土)にハイブリッド形式で開催いたします。また、新潟県上越地域振興局健康福祉環境部と共に、「上越地域看護研究発表会」を共催します。

昨年度の発表会では、会場・オンライン参加者が、地域課題研究と上越地域看護研究の計15演題の研究成果が公表されました。勤務施設という垣根を越えて、参加者同士がよりよい看護について意見を交換しました。ぜひ発表会にご参加ください。



2025年度 看護研究合同発表会

※発表プログラムに変更が生じる場合があります。

2025年第15回上越地域看護研究発表会 2025年地域課題研究発表会（2024年度研究報告）

主催:新潟県上越地域振興局健康福祉環境部・新潟県立看護大学看護研究交流センター

2025年地域課題研究発表会 研究テーマ（予定）

10/18
(土)
(ハイブリッド)

12:00
～
16:30
(予定)

1.	認知症対応型共同生活介護における 医師不在時のICTを活用した遠隔看取りの実際	藤田企画 グループホーム 癒しの家 柳澤 美直代
2.	化学療法を受ける肺がん患者の在宅における 感染予防行動の実態と行動の動機に関する研究	長岡赤十字病院 村越 結衣
3.	NICU入院児の母親が抱く授乳や搾乳時の 不快感の現状と課題	長岡赤十字病院 星野 貴美子
4.	顎矯正手術を受け術後顎間固定を受けた患者の 術前の思いと手術に向けた看護介入の検討	長岡赤十字病院 源川 雅斗
5.	看護提供方式による新人教育への影響	新潟県立中央病院 水澤 真由美
6.	外来看護業務量データに基づいた外来人員配置の検討	厚生連上越総合病院 霜田 章子

特別研究部門

新潟県及び上越地域の課題に対応した研究テーマを設定し、2年間の予定で研究に取り組んでおります。2023年度から取り組んだ研究は、昨年12月に開催された第44回日本看護科学学会学術集会にて「A県内の病院における看護研究実施状況および支援体制に関する実態調査」と題して発表いたしました。調査にご協力いただきました看護職の皆様に、改めて感謝申し上げます。得られた結果は、各部門の事業内容に順次反映させていきたいと思っております。

引き続き、得られた成果を地域や実践の場に還元できるよう、意義ある研究テーマに取り組んでまいります。

専門性の高い看護職育成部門

専門性の高い看護職員の育成に向け、行政(県)や看護協会、医療機関等の関係機関とともに連携して取り組む事業として、「専門性の高い看護職育成部門」が2023年10月に発足しました。

専門看護師のネットワーク支援

昨年度は、12月25日(水)に専門看護師のフォローアップ研修を本学にて開催いたしました。「調整力につける」をテーマに、参加した専門看護師が、自身の調整能力をどのように開発、向上させてきたのか振り返り、今後の活動につなげられるよう、講義、シンポジウム、グループワークの3部構成で実施しました。今年度は、もっと多くの専門看護師に参加いただき、研修を通して相互の連携を深めることで、より強固なネットワークを築けるよう取り組んでまいります。



上越圏域看護部長会の活動支援

昨年度は、「上越圏域(上越市、糸魚川市、妙高市)看護部長会」の活動支援として、上越圏域看護部長研修会の企画、運営をサポートいたしました。その他、上越圏域の病院に勤務する新任期看護職員を対象としたフィジカルアセスメント研修を、本学の看護学実習室を会場にして開催いたしました。今後も上越圏域において専門性の高い看護職を育成できるよう、鋭意取り組んでまいります。

出前講座

出前講座は、本学教員の研究成果等を地域へ還元する社会貢献活動の一環として行っています。地域の皆様の生涯学習の機会として、お役立ていただけるよう、医療・福祉・健康等に関するテーマを用意しています。ご希望のテーマをお選びいただき、お申込いただいています。
※出前講座のパンフレットは、看護研究交流センターのホームページに掲載しています。



【令和6年度の実施状況】

実施期間:令和6年5月～令和7年3月

実施件数:29件(11テーマ)

参加人数:延べ645人

(※講座終了後に報告をいただいた1月現在の参加人数)

主な依頼先:地域公民館事業、地域老人会、町内会、幼稚園、学校、PTA、介護施設、社会福祉協議会 等



卒業生・修了生支援

- ・相談窓口の設置:無料で誰でも気軽に活用できます。
- ・卒業生の小規模な会合への助成(後援会または同窓会事業を除く)を行っています。
- ・卒業生支援ポータル:相談窓口や会合等の助成の案内、本学部卒業生・大学院修了生に向けた支援情報、求人情報等を掲載しています。

一“どこカレメイト”(バーチャルカレッジ登録会員)申込のご案内一

申込みからバーチャルカレッジ視聴までの流れ



対象:新潟県内の看護職(看護師、保健師、助産師)、本学卒業生・修了生

申込:看護研究交流センターホームページの【メイト登録申込フォーム】

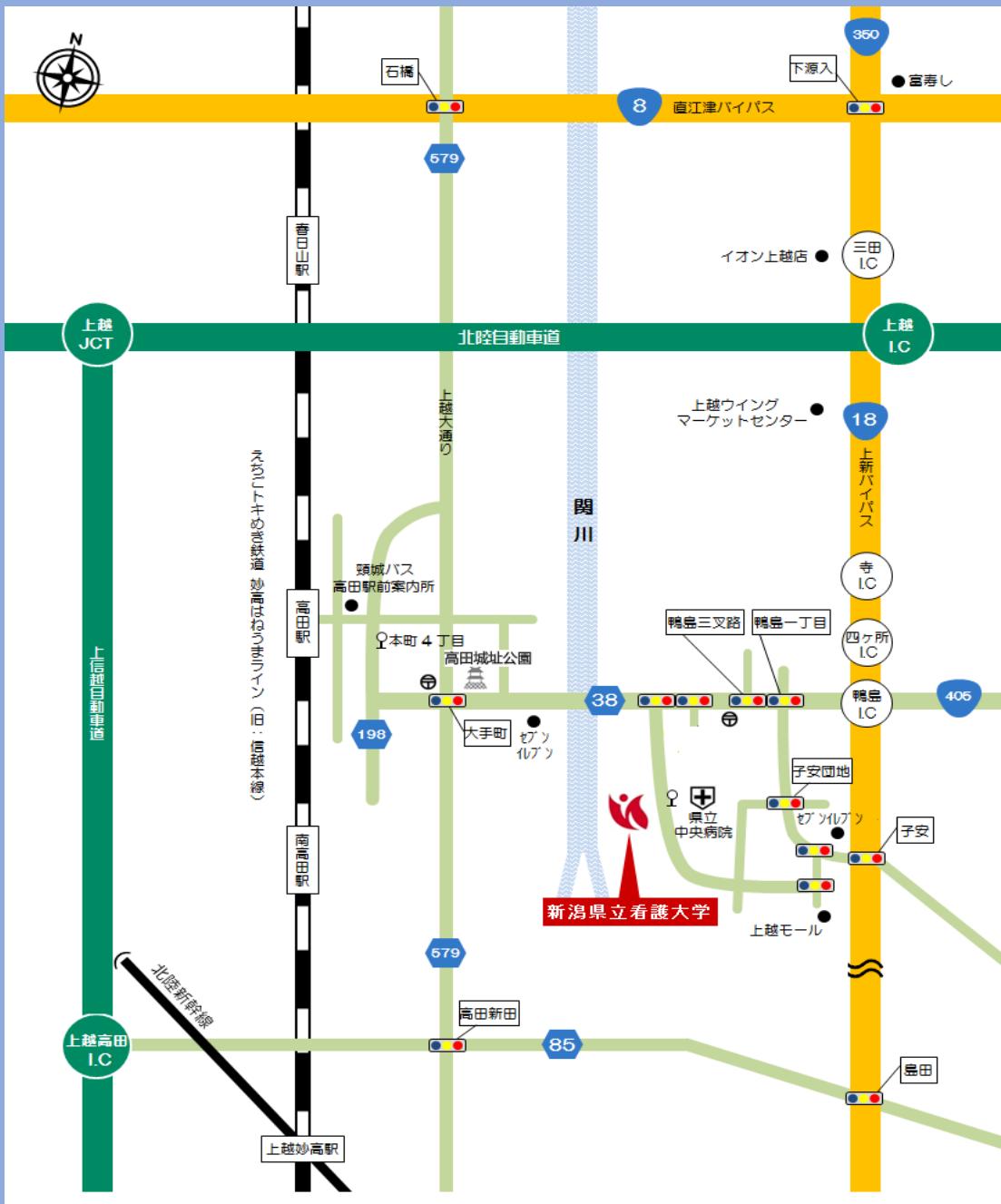
またはQRコードからお申込みください。

会員登録:アカウント(ID・パスワード)を登録します。

登録料:無料 ※視聴のためのインターネット通信費用は自己負担



新潟県立看護大学 交通アクセス



自動車

●北陸自動車道から「上越IC」より約10分

国道18号線を「長野・高田城址公園」方面へ。
「鴨島IC」を降り、県道38号線「高田城址公園」方面へ、4個目の信号を左折。

●上越自動車道から「上越高田IC」より約15分

県道85号線から信号「島田」を左折、国道18号線を「新潟・糸魚川」方面へ、信号「子安」を左折、「新潟県立中央病院」方面へ。

バス

●高田駅から 所要時間13分

「高田駅前案内所」または「本庁4丁目」バス亭から、「中央病院行き」に乗車、「看護大学」バス停で下車。

●上越妙高駅から 所要時間役25分

「上越妙高駅前(東口)」バス停から「中央病院行き」に乗車、「看護大学」バス停で下車。

お申し込み・お問い合わせ

 公立大学法人新潟県立看護大学
看護研究交流センター

〒943-0147 新潟県上越市新南町240番地

TEL・FAX 025-526-2822

(受付時間 平日 9:30~16:00)

メールアドレス nirin@niigata-cn.ac.jp

ホームページ <https://www.nirin.jp/>

